

敬愛大学・短期大学新1号館完成

千葉敬愛学園が建設していた敬愛大学・敬愛短期大学稲毛キャンパス(千葉市稲毛区穴川)の新1号館が完成した。佐倉市に所在していた短期大学が移転する。館内はICT機器利用の場所を選ばない空間構成、訪れる子どもたちに絵本の読み聞かせを行う「えほんのもり」コーナーなど、先進的な施設を実現した。設計・監理を石本建築事務所、施工を大成建設千葉支店が担当した。



シンプルな印象ながら凝った壁面が特徴



グローバル時代こそ「敬天愛人」の理念を

学校法人千葉敬愛学園
理事長 三幣 利夫

千葉敬愛学園は、1926(大正15)年現在の千葉敬愛高等学校の前身となる関東中学の開校に始まり、2026(令和8)年に創立100周年を迎えます。学園は、この間、地域と共に歩む教育機関として、敬愛短期大学(2024年4月に千葉敬愛短期大学から名称変更)、敬愛大学、敬愛学園高等学校、附属幼稚園を設置し今日に至りました。本学園は、創立100周年を控えて発祥の地となる稲毛キャンパスの整備を行い、「文教の街づくり」の一端を担いつつ、次の100年に向けて教育内容も充実させて人材育成に努めて参ります。

今般完成した「新1号館」は、この整備計画の中核であり、佐倉市に所在していた短期大学を移転し稲毛に集約します。敷地を有効活用するには高層化が必須となるため、建物の高さ制限の緩和に関する千葉市のご理解とご指導を頂くなど、多数の関係者からのご協力に御礼申し上げます。新校舎の外観は、青い空に浮かぶ白い雲をイメージしたデザインとなっており、内部は明るく開放的で、何処でもICT機器を駆使できる空間や、絵本の読み聞かせを行う「えほんのもり」コーナーを設けるなど特色があります。

本学園の建学の精神は、西郷隆盛(南洲)の座右の銘である「敬天愛人」ですが、100年以上経過した現在もその理念は揺るぎません。グローバル化が進み変化の速く激しい社会であっても大事な理念として「敬天愛人」のもとで、新校舎にて人材育成に努めて参ります。



1階 ラーニングホール

設計コンセプト 外観モチーフは「青空に浮かぶ雲」

本施設は敬愛大学・敬愛短期大学のキャンパス再編に伴い整備された新校舎である。ファサードは学園の建学の精神である「敬天愛人」を想起させる「青空に浮かぶ雲」をモチーフにデザインした。外装はアルミカットパネルとガラスサッシで構成。外壁に空や周囲の風景を映り込ませ、地域に溶け込みながら大学らしいビジョンを発信する、新たなランドマークを目指した。

ファサードの「白い雲」は形を変えながら、内部ではベンチやカウンター、書架といった様々な機能に変化し、学生の主体的な学びや交流・活動を外部に表出させる仕掛けとなっている。低層部は地域の方にも利用いただけるラーニングホールやえほんのもり、図書館、食堂で構成し、街の賑わいや居心地の良さにつながる機能を配置した。

教室はガラス間仕切で構成し、学部や学科を越えた学びの「見える化」を図っている。また各階に発表や交流等に利用できるクリエイティブラウンジを配置した。また天井付近に配置された「白い雲」はライトシェルフとしても機能しており、環境技術とファサードデザインが一体化した施設となっている。

学生が日常的に学びを身近に感じ、その学びが連鎖、そして様々な交流につながる環境づくりを目指した。この新校舎を通じ、より多様な学びにあふれる学生生活を過ごしてくれることを期待している。



2階 メディアセンター(図書館)



3階 食堂

株式会社石本建築事務所 設計部門 建築グループ次長 苗村武志



7階 教室一例



8階 大会議室

「敷地に余裕の無い建築で応用するやり方です。この工事で更に、学園様からキャンパスの歴史よりも過去につながる大事なものだと言明を受け、既存の樹木もそのままにして作業を進めました。」

諸伏作業所長によれば、新1号館建設の見せ場は外壁工事にあつたと

工事概要

- 工事名称: (仮称)敬愛大学・敬愛短期大学 新棟新築工事
- 発注者: 学校法人千葉敬愛学園
- 設計・監理: 株式会社石本建築事務所
- 施工者: 大成建設株式会社千葉支店
- 計画地: 千葉市稲毛区穴川1-5-21
- 敷地面積: 33,840.73㎡
- 構造・階数: S造地下1階地上9階建て塔屋1階
- 建築面積: 1,137.71㎡
- 延床面積: 10,436.47㎡
- 工期: 2022年1月~2024年2月

建物西、南双方から手元に向かう建て方

「サッシュの入る壁面に、外装パネルは60センチ張り出ししている。工事が必要でした。キャンパスを利用している学生や職員の方々に安全確保と、外壁作業に従事する作業員の墜落の足場以上に重要視した。架設が求められたのですが、作業自体も複雑でしたが、これが完了して足場を取り除き建物全容が見えたときには、現場の皆が良かったと喜んでくれたと安堵しました。」

新1号館は稲毛キャンパスだけでなく、近隣でもランドマークのように見ると話題になっている。工程管理もその、丁寧な仕事を重んじた大成建設の現場力が発揮された工事は重大災害無き引き渡された。

施工のポイント

稲毛キャンパスの正門に接し、既存の大学建築物に隣接した新1号館は、南側に沿ってL字型に展開する建物として計画された。角に当たる北側が正門に近く、その前面を通る都市計画道路や歩道のため、重機などを配置するスペースがほとんど無い。

「旧1号館など既存建築物をいくつか解体し地下構造物を撤去してから地下工事を開始しました。また、新館敷地上にしか重機を配置できないことから、工区を二つに分け、部分的に地上面を残して掘削や山留めを繰り返して工事を進めました。」

設計の諸伏正一作業所長は、地下工事において、躯体工事まで取り除いて逃げ方と同日取り除いて躯体内の有効活用を図った。一方、躯体工事の鉄骨建て方では200t油圧クレーンを1階床に設置し、西側と南側を最上階まで建てた後に、クレーンを外に出して、クレーンがあった部分を分つたように建方を行った。西側、南側双方からクレーン手元に向かう、建て逃がとは逆の手法を使った。

|| 施工 ||



大成建設株式会社

千葉支店

千葉市中央区新町 1000 電話 043(243)1611

For a Lively World

|| 衛生空調設備工事 ||

LIVZON 大成温調株式会社

東関東支店 千葉市中央区新田町1-1 電話 043(245)7600

- 解体工事
株式会社 石井興業
千葉県山武郡芝山町大里 974 電話 0479(78)0026
- ガラス工事
株式会社 糸庄
群馬県高崎市間屋町 3-10-2 電話 027(364)3111
- クレーン工事
内宮運輸機工株式会社
千葉県市川市塩浜 3-15-5 電話 047(398)1001
- 鉄筋ガス圧接工事
株式会社 甲斐ガス圧接
東京都墨田区八広 4-48-5 電話 03(3613)5385
- 高工・床版工事
金子架設工業株式会社
東京都中央区日本橋 1-2-15 電話 03(5600)1101
- 木造・造作工事
上原子建工株式会社
千葉県八千代市島田 786-2 電話 047(450)7672
- 金属工事
江州技研株式会社
東京都台東区柳橋 2-19-10 電話 03(5825)6191

- 鉄骨工事
三水鐵工株式会社
千葉県山武市松尾町八田 157-1 電話 0479(82)4775
- 鋼製建具・シャッター工事
三和シャッター工業株式会社
千葉市中央区末広 4-19-16-3F 電話 043(266)3351
- 高・土工
株式会社 星有
千葉市中央区里久喜町 330 電話 043(264)5566
- 鉄骨はり貫通孔補強ハイリングIII
センクシア株式会社
東京都港区東新橋 2-3-17 電話 03(4214)1928

- 型枠工事
大州建設工業株式会社
千葉県稲毛区穴川 3-11-57 電話 043(253)0875
- 塗装工事
株式会社 タクト
千葉県稲毛区園生町 773-2 電話 043(239)7705
- 左官工事
竹原工業株式会社
千葉県原市菊園 3174 電話 0436(41)1391
- 製作金物工事
株式会社 谷製作所
千葉県市川市曾谷 2-31-9 電話 047(373)1046

- 仮設電気工事
株式会社 東和電機商会
千葉県稲毛区稲毛台町 21-8 電話 043(241)5568
- 防音・断熱工事
徳永産業株式会社
東京都港区新橋 2-20-15 電話 03(3573)1751
- 超薄型壁面ホワイトボード SMMW工事
日学株式会社
東京都品川区大井 1-49-15 電話 03(6429)2510
- 足場資材レンタル
日建リース工業株式会社 千葉支店
千葉県八千代市八街 143-57 電話 043(440)0660

- 産業廃棄物処理
株式会社 日成ストマックトーキョー
千葉県江戸川区東葛西 3-17-15 電話 03(5676)0555
- タイル工事
株式会社 日本陶業
東京都中央区日本橋箱崎町 43-9 電話 03(3667)5921
- 建設用軽量仮設資材レンタル
日本ビティリース株式会社
東京都台東区東上野 1-7-15 電話 03(6284)4155
- 機械掘削工事
株式会社 福田興業
千葉県若葉区川井町 444 電話 043(228)5810

- 先理め鋼製型枠工事
株式会社 豊神 関東支店
千葉県白井市 445-1 電話 047(498)0309
- 石工事
松下産業株式会社
東京都新宿区西新宿 7-2-12 電話 03(3363)4441
- 木製家具工事
丸善雄松堂株式会社
東京都港区海岸 1-9-18 電話 03(6367)6066
- 杭工事
三谷セキサン株式会社
東京都墨田区太平 4-1-3 電話 03(6284)1388
- 既設建物工事
山本商会株式会社
千葉市中央区都町 2-24-22 電話 043(233)1181
- アルミ製建具工事
株式会社 LIXIL
東京都墨田区太平 4-1-3 電話 050(1790)2107

[順不同]